

船舶事故等調査報告書

平成21年3月26日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008横第59号	
事故等名	旅客船イルドバカンス3世号遊漁船いづみ丸衝突	
発生年月日	平成20年9月14日15時27分ごろ	
発生場所	静岡県熱海市熱海港	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月9日 横浜・地方事故調査官が船舶所有者作成の事故等報告書を精査し、両船の船舶所有者に損傷状況等について電話聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	A 旅客船 イルドバカンス3世号 292トン	
船舶番号(IMO 番号)	131629	
船舶所有者等	株式会社富士急マリンリゾート	
船種・船名・総トン数	B 遊漁船 いづみ丸 5トン	
船舶番号(IMO 番号)	241-87095	
船舶所有者等	個人所有	
乗組員等に関する情報	A 船長 五級海技士(航海)	
	B 船長 一級小型船舶操縦士	
負傷者	A なし	
	B なし	
損傷	A なし	
	B 船首部損傷	
事故等の経過	A船は、熱海港に入港し、旅客を下船させた後、係留位置を移動させるために後進した際、平成20年9月14日15時27分ごろ、無人で係留中のB船船首部にA船左舷側船尾部が衝突した。	
分析	気象・海象の関与	なし
	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	判明した事項の解析	船長は、船尾見張り員の連絡した係留船までの距離を岸壁までの距離と誤解した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、A船が係留位置を移動中、船尾見張り員の連絡内容を誤解したため、係留中のB船に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	